

報道機関 各位

2012年6月18日

一般社団法人 日本画像医療システム工業会

東日本大震災の津波で流失した岩手県立病院3箇所の
仮設診療所に3式のCT装置等を岩手県に無償支援(JIRA)

一般社団法人 日本画像医療システム工業会（以下 JIRA、会長 小松 研一）は、東日本大震災の復旧・復興支援の一環として、岩手県からの要請を受け、津波で流失した県立3病院の仮設診療所に設置するため、3式のCT装置及びCT用造影剤注入装置を岩手県に無償貸与することを決め、この度CT室が完成した県立山田病院、県立大槌病院の仮設診療所に機器を据え付けました。6月16日に岩手県主催の引渡式が行われました。

残る県立高田病院仮設診療所はCT室の建設が本年秋以降になる予定ですが、完成した時点で同様にCT装置等一式を据え付ける予定です。

無償貸与の期間はそれぞれの病院で新病院が竣工するまでの間です。

当該地域は、県立3病院が流失等の壊滅的な被害を受けた後、仮設診療所を設置して外来診療を実施していますが、CT検査が必要なケースも多く、高齢者の多い地域ということもあり被災地域の医療圏内でのCT装置による早期の診断対応が切望されていました。

引渡し式は6月16日午後に県立山田病院及び県立大槌病院のそれぞれの仮設診療所で時間をずらして行われ、岩手県からは遠藤医療局長、両病院長他が出席し、JIRAからは小松会長及び岩永専務理事が出席、また、山田病院及び大槌病院の仮設診療所のCT室建設を支援したNPO法人「世界の医療団」からはオスタン理事長他が出席しました。

小松会長からはCT装置及びCT用造影剤注入装置の目録を手渡し、岩手県からは達増（たつそ）岩手県知事名の感謝状並びに山田病院長及び大槌病院長からの感謝状がそれぞれ授与されました。

JIRAは被災前に稼働していた装置を納入した会員企業に協力を要請し、流失した機器類とほぼ同等の機器を無償貸与することとしました。病院毎の設置機器は次の通りです。

岩手県立 大槻病院 仮設診療所（岩手県 上閉伊郡大槌町）

16列マルチスライス CT 装置一式

スタンダードタイプ CT 用造影剤注入装置一式

機器引き渡し日；2012年6月

岩手県立 山田病院 仮設診療所（岩手県 下閉伊郡山田町）

16列マルチ CT 装置一式

スタンダードタイプ CT 用造影剤注入装置一式

機器引き渡し日；2012年6月

岩手県立 高田病院 仮設診療所（岩手県 陸前高田市）（予定）

16列マルチ CT 装置一式

スタンダードタイプ CT 用造影剤注入装置一式

機器引き渡し日；2012年秋以降（CT室設置後）

以 上

【日本画像医療システム工業会について】

一般社団法人 日本画像医療システム工業会（JIRA）は、1924年設立以来、日本における放射線医療の発展とともに歩みつけ、今日では、放射線機器・画像医療システム等を供給し、つねに先進の医療環境をサポートする176社の会員会社を擁する産業団体に成長しました。

当工業会は、設立当初から業界標準化の推進や法規制問題、安全性問題等に幅広く取り組み、人々の健康と福祉に貢献してきました。高齢化社会への対応が急がれる21世紀。今後は、予防・健康管理から早期発見・診断・治療まで、医療機器とそれに伴うサービスやソリューションの範囲を、ますます広げていくことが使命であると考えます。当工業会会員各社は、画像医療システム産業を健全に発展させ、国民の健康と日本経済の発展に貢献できるよう一丸となって活動して行きます。

※JIRAは一般社団法人 日本画像医療システム工業会の商標です。

本資料に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本画像医療システム工業会 事務局 総務部 西口

産業戦略室 松本

TEL：03(3816)3450